

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 熊本県苓北町
 本事業の担当部局名 企画政策課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	出会い応援事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～		令和9年3月31日		事業開始年度 令和3年度
総事業費(A)(円)	417,058		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	417,058
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	417,058						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	417,058	0	0	0		417,058
	対象経費支出予定額	417,058	0	0	0		417,058
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○ ※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通</p> <p>全国的な少子化の傾向は年々強まっています。持続可能な地域であるために、結婚・妊娠・出産を希望する町民の希望をかなえ、子育てしやすい環境を整備します。</p> <p>未婚化・晩婚化の要因として人口の減少により出会いが少ないという事も考えられ、出会いの場の提供など結婚を希望する人への支援の充実を図ります。</p> <p>また、産前・産後サポートをはじめとする各種母子保健事業を充実させるとともに、これまで行ってきた子育て支援策に加え、若い世代が安心して働き、快適に生活できる環境の整備を推進します。</p> <p><本個別事業の位置付け></p> <p>出会いの場を創出し、結婚支援を図るため、天草地域2市1町(天草市・上天草市・苓北町)で連携し、共同事業として実施する。</p> <p>内容としては、出会いの場の提供として事前戦略セミナー及び交流会、学びの場の提供として寺子屋講座の実施、登録者相互のマッチング及び相談支援など、当事者一人一人の状況に合わせて、継続した結婚支援を行う。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	事前戦略セミナー及び交流会	天草地域2市1町での共同事業として、結婚を希望する方を対象に、出会いの場の提供として、事前戦略セミナーと交流会を開催する。 事前戦略セミナー及び交流会の開催にあたっては、各市町のホームページ・チラシ・SNS等を活用し、参加を促すとともに、参加者については、相談・アドバイス等の伴走支援を行う。 【2市1町開催】 ○事前戦略セミナー及び交流会 年2回 ・参加定員:40名(各10名×2回) ・内容:地域資源を活用した交流会の実施 ・対象:20歳以上49歳以下の独身者 天草市・上天草市・苓北町在住者、勤務者、移住希望者 ○周知・広報について ・チラシ配布、市町ホームページ、SNS等				
	2	結婚に関する相談支援	結婚を希望する方への、学びの場の提供として、自身の結婚について、ゆっくり考える時間を持ち、価値観や結婚観、どうにもならない性差などを学ぶことで、自分らしい幸せに向けた支援を行う。また、結婚を希望する方や独身の子を持つ親御さんを対象に、結婚お悩み相談会を行う。 【寺子屋講座】 ・年2回 3回連続講座として実施。 【講座内容】 ・自分の価値観と結婚観 ・どうにもならない性差を知る ・婚活を取り巻く環境と選択 【結婚お悩み相談会】 ・年8回				
	3	登録者相互のマッチング	天草地域2市1町において、結婚を希望する方を対象に登録制を導入し、結婚に対しての相談支援を行い、登録者相互のマッチングを行う。マッチング後も継続したアフターフォローを行う。 【登録者数】 ・R8年度 20名目標 ・事前申込により窓口やSNS等で相談支援 【登録者相互マッチング】 ・マッチング成立数 5組目標 ・登録情報やご本人の性格・価値観を総合的に判断し、マッチングを実施 ・マッチング後も、窓口やSNS等でアフターフォローを実施				

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

- ・事前戦略セミナー及び交流会を年に2～3回企画しても、参加者(特に女性)が少なく、定員に達していない状況があったことから、参加者をより多く募るため、SNSの活用や、地域や関係機関への周知を行う。併せて、当事者だけではなく、地域や事業所等へ結婚に関する意識改革を図る。
- ・交流会で、マッチングしても、交際に発展しにくいことがあるため、より効果的で継続的な支援とするために、登録制を導入し、個別でのきめ細やかな相談支援を充実させる。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	イベントでのカップリング数		組	5 (R11年度)	2 (R5年度)
	子育て支援センター利用者数(年間延べ人数)		人	1,800 (R11年度)	1,339 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			0.78 (R6年)	
	婚姻件数		件	6 (R6年)	
	婚姻率			0.95 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	登録者数(苓北町民)	人	20 (R8年度)	—
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	マッチング成立数(苓北町民)	組	5 (R8年度)	2 (R7年度)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					